



### 誕生日会&父の日

患者さん手作りのあじさいを  
みんなで運び飾りました(\*´ω`)  
太陽チームと月チームに分かれて  
競い合いましたよ♥  
どちらも綺麗に咲きましたね(\*´▽`)



今月はお二人が100歳の誕生日を迎えられました♥  
おめでとうございます(\*^^\*)



ちゃぶ台返しゲーム(\*´ω`)

目いっぱい遠くに  
飛ばしました♥  
ストレス発散しま  
したね(\*´▽`)



父の日カラオケ大会(\*´▽`)



- ～目次～
- 病院短信『アルツハイマー新薬、米国で承認。さてその効力は?』 瓦井 洋
  - 日常の一コマ 笹瀬 英子
  - いきいき看護・介護 金子 久美
  - 栄養室だより 穴久保 沙耶香
  - 誕生日会&父の日 各病棟デイルーム

### 7月の予定

#### ◇誕生日会&七夕

- 1病棟 7月 9日(金)
- 2病棟 7月15日(木)
- 3病棟 7月12日(月)

談話室&病棟デイルーム 14:00~



さら黄昏る(・\_・)

### スタッフ紹介



総務課  
いけだ かすみ  
池田 和美  
血液型：A型  
趣味：車いじり  
B級グルメ食べ歩き  
(コロナ禍で自粛中)



患者さんが笑顔で気持ちよく散歩出来るように、院庭の手入れや施設修繕などに励んで行こうと思っています。





# 日常の一コマ



今月は1病棟の美代子さんを紹介いたします。美代子さんは東京生まれの74歳。結婚されるまでは事務の仕事をして、結婚後は3人のお子さんに恵まれ、子育てをしながら編み物や陶芸などの習い事を楽しまれたそうです。病棟ではスタッフのみなさんから親しみを込めて「美代子さん」と呼ばれ、彼女の笑顔は私たちの仕事をとても楽しくしてくれます。おしぼりやエプロンをたたむお手伝いも、手先が器用なのでとても綺麗にしかも上手に仕上げられます。又、甘いものがとてもお好きで、院庭を散歩した後のティータイムはいつもアイスクリームです。今日は「バナナ」今日は「イチゴ」と嬉しそうにオーダーし、とてもおいしそうに食べます。そしてご家族の面会では、ご主人も息子さんも優しくいつも手をつないで散歩され、美代子さんもとびきりの笑顔で、嬉しさいっぱいの表情をされています。

この欄を書くために、ご主人ともお話をさせていただきました。『若くしてこの病気になり、私は仕事もあり本当に困った。病院・施設・在宅等を繰り返し、やっぱりこの病院が一番安心だと思い2度目の入院をお願いした。おかげで私も仕事に集中でき、今はわずかな趣味やささやかな自分の楽しみにも時間を使うゆとりも出来た。これが自分へのご褒美みたいなものですね。家で見る選択肢もなかったわけではありませんが、子供たちに迷惑を掛けたくないし、老々介護はきっとイライラして美代子にも当たってしまうでしょう。それに比べ、面会で会える時は私を覚えていてくれるし、いつも穏やかで元気な様子にホッとし、感謝をしています。』私たちスタッフも美代子さんの穏やかな笑顔がいつまでも続くよう、ご家族の皆さんと一緒に応援したいと思っています。

1病棟 介護福祉士 笹瀬 英子

## 栄養室

だより

管理栄養士 穴久保 沙耶香

夏本番が近づいてきましたね。意識して水分補給ができていますか？体内の水分不足は熱中症だけでなく、脳梗塞や心筋梗塞の要因にもなります。たくさん汗をかくと体内から水分や電解質(特にナトリウム)が失われていきます。脱水状態になると血液が濃くなり、血管が詰まりやすくなるのです。一般的に年齢とともにのどの渇きが分かりにくくなり、暑さも感じにくくなります。のどが渇いたと感じる前に、水分補給を行うことが大切です。では、1日に必要な水分量はどのくらいなのでしょう？人間が1日に失う水分量は約2.5ℓです。この失う量を補給してあげる必要があります。しっかり食事がとれていれば食事から約0.8～1ℓ/日の水分が摂れるため、残りは1.5ℓ程です。もちろん汗を多くかいた日などは必要量が増えます。数字だけを見るとなかなか大変に感じますが、起床後・お食事前・入浴の前後・就寝前にコップ1杯の水分を摂る。コップ1杯180mlだとしてもこれだけで約1.3ℓです。このように飲むタイミングを習慣づけることがお勧めです！

脱水症を防ぐためにこまめに意識して、水分補給をしましょう。



## 病院短信

事務局長

瓦井 洋



『アルツハイマー新薬、米国で承認。さてその効力は？』

認知症の中で最も症例の多いアルツハイマー型認知症。このアルツハイマー病の治療薬「アデュカヌマブ」が先月11日、アメリカ食品医薬品局(FDA)により条件付きで承認されました。

この薬は、米国の製薬会社バイオジェンと日本のエーザイが共同開発したのですが、アメリカのメディアによればこの新薬、かなりの課題を残したままのいわゆる「見切り発車」で、緊急時にアメリカがよくやる『迅速承認制度』を最大限利用した承認だったとか。FDAいわく「治療法のない深刻な病気の薬を早く実用化するため『迅速承認』という枠を適用した」とのこと。『さすがアメリカ』ですよ。まるで「何か問題が起きてもその時はその時で解決していけばいい」と言っているように聞こえます。自己責任の観念が発達していない日本では絶対にこうはいきません。それに日本の厚労省は石橋を叩いても渡りませんから…。

「アデュカヌマブ」承認の数ある問題点は後ほど述べますが、その前にワクチン接種の報告をさせていただきます。当院も病院の端くれですし、全職員が医療従事者であるはずなのに、実際のワクチン接種は4月22日から始まり、全員が接種完了したのが6月の18日でした。川越・春日部両病院の職員数はたったの280名なのに全部終わるのに2カ月もかかったのです。

今更この国の何が悪いの、悪くないのなんて言いたくもありませんが、危機管理責任者としてはこの2カ月余り「病院のスタッフが感染したら」、また、「当院のスタッフが患者さんに感染させてしまったら」と気の休まる暇もありませんでした。まあ何とか患者さんには1人も感染させなかったことで良しと思っていますけど。

そんな訳でこの新聞がご家族のお手元に届くころには患者さんへのワクチン接種も始まっているはずですが、そして2回目の接種は7月の終わりの週になります。この接種が終われば、ご家族の皆さんにも大変ご迷惑をかけてきたご面会も今までのように自由に出来るようになると思っっています。もう少しですのでよろしくお願ひいたします。

さて本題の「アデュカヌマブ」の話に戻ります。従来の認知症薬であるアリセプトやメマリーでは、ごく一時的な症状の改善効果しか望めなかったのに対し、この薬は認知症の早い段階でアルツハイマー病の原因と考えられている脳内の有害蛋白質アミロイドβ(ベータ)を除去することが出来る、という画期的ともいえる薬です。もともとアルツハイマー病は、その症状が出る20〜30年前から有害蛋白質アミロイドβの蓄積が始まり、その後、脳の神経細胞が傷つき、脳が委縮して発症すると言われていたことから、有害蛋白質を取り除くことが出来れば発症を抑えることが出来るという訳です。但し、データはまだ十分ではない(FDAの専門家諮問委員会)のようなので効果のほどはわからないそうです。その他でも問題がないわけではありません。この薬は『脳内の有害蛋白質アミロイドβを除去する作用はあっても壊れた脳細胞を修復したり、低下した認知機能を元に戻すことは出来ない』のだそうです。つまり、この薬が『迅速承認』などではなく、正規の承認で、しかも効力が十分であると認められたとしても、さて『いつから使うのかその時期は、そして治療に使うのか、予防に使うのか』が最大のポイントになるからです。そしてもう1つ。この薬の価格です。バイオジェンによれば、注射で1カ月に1回、18カ月間打つそうです。そしてそのお値段は1年間で5万6000ドル。円換算で1年間で616万円、1カ月に約51万3千円かかることになります。しかもこの金額を認知症の予防に使うとすれば、この国の年間の医療費40兆円を全て認知症に回してもとても足りません。費用対効果を考えるまでもなく、この薬は現在では夢物語になりそうです。ですが皆さんはどう思われますか。



## いきいき 看護・介護

2病棟

看護師

金子 久美



季節はジメジメとした梅雨の時期になりましたが、まだまだコロナウイルスが流行しマスク着用の生活が続いています。そのマスクをした生活で悩まされている人が多い『マスク頭痛』。

マスク頭痛の原因は主に  
・酸欠↓マスクの中で吐いた息を吸い込んでしまう(二酸化炭素過多!)  
・熱中症↓マスク内の気温が上昇する、湿気で喉の渇きに気づきにくい(脱水に!)  
・首のコリ↓耳かけのゴムで両耳が固定される事により首の筋肉に強い負担がかかる

マスクを着けないで出かける事は難しいですが、人との距離を十分に保ち1時間に1回でもマスクを外し、外の空気を吸う、水分補給をする、耳のマッサージをし血流をよくする事で症状を軽減できるそうです。  
これらのことに気をつけて少しでもマスクによるストレスを軽減し、これからの暑い夏を乗り切りましょう。

